

## 佐古翁奨学金に感謝

### 湖西学生ら豊田家墓参



豊田家の墓前で手を合わせる奨学生  
＝湖西市吉美の妙立寺

湖西市の豊田佐古翁 記念奨学金を受けている奨学生による感謝の会が22日、行われ、豊田家の墓参りなどをして

湖西市の豊田佐古翁

今後の活躍を誓った。

記念奨学金を受けてい

奨学金は豊田家や市民の寄付で運営され、

る奨学生による感謝の

今年で51年目。201

会が22日、行われ、豊田

8年度は、同市在住・

家の墓参りなどをして

出身の大学生や高校生計13人が修学援助を受けている。

出身の大学生や高校生計13人が修学援助を受けている。

奨学生と影山剛土市長、渡辺宜宏教育長らが参加。同市吉美の妙立寺の佐吉も眠る墓前で手を合わせた。愛知県のとヨタ会館も訪れ、トヨタ自動車の豊田章一郎名誉会長と懇談。奨学生はそれぞれ目標や夢を語った。

静岡文化芸術大4年の飯田らなさん(21)は「母子家庭だったので、大学でしかできないことを4年間経験できたのは奨学金があったから」と感謝し、「今後は地元で恩返しができるような仕事をしたい」と話した。

静岡文化芸術大4年の飯田らなさん(21)は「母子家庭だったので、大学でしかできないことを4年間経験できたのは奨学金があったから」と感謝し、「今後は地元で恩返しができるような仕事をしたい」と話した。